

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	東京事務所運営事業			事業コード	0131
担当課等	所属名	商工観光部 東京事務所	担当係名		
	課長名	商工観光部 東京事務所	担当者名	佐々木 祐	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	地域資源をいかした観光・物産の振興	コード 4
	基本事業	魅力あふれる物産の振興	コード 3	関連予算 費目名	一般会計 7款 1項 1目 東京事務所運営事務(002-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒(開始年度 平成7年度～)					
事務事業の概要	<p>首都圏に事務所が設置されている利点を活用し、国や関係機関、県内企業関係者のほか、みちのく盛岡ふるさと大使や東京盛岡ふるさと会、在京盛岡広域産業人会などあらゆる情報源から情報を収集し、市にとって有効と思われるものを関係部署に提供している。また、本庁の担当課と連携しながら、首都圏での観光・物産紹介や企業誘致活動などを行っており、平成21年度に発足した在京盛岡広域産業人会に関しては事務局機能の一部を担当するとともに組織の拡充に務めている。</p>					
根拠法令等	盛岡市市長部局の行政組織及び運営等に関する規則					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
平成元年ごろから市議会東京事務所の必要性について論議され、その後何度かの質問を経て平成7年6月に設置に至った。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
平成6年には盛岡広域圏首長会議で広域での活用について意見交換がなされている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
<p>平成20年度に市が中核市へ移行したことにより、国や関係団体から得られる情報が質・量ともに増加しており、より有益な情報を市の各部署に提供することが可能となった。</p> <p>一方、開設当初の活動の柱であった企業誘致については、経済不況等により実績を上げることが困難な状況にある。現在、市では産業活性化に繋がる機会を拓けるため、外部団体とのネットワークづくりを進めており、産官学連携の一環として岩手大学の東京オフィスを事務所内に設けているほか、平成21年度には在京盛岡広域産業人会を設立し首都圏におけるネットワークの拡充に務めている。</p>						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	市役所本庁の各部等	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 市役所本庁の各部等 B. C.	単位 部 単位 単位
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	<p>22年度実績(22年度に行った主な活動)</p> <p>国や関係機関等から各種情報を収集し、有効と思われるものを関係部署に提供した。</p> <p>23年度計画(23年度に計画している主な活動)</p> <p>平成22年度と同様</p>	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 情報提供した件数(月平均) B. C.	単位 件 単位 単位
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	提供した情報を事務事業の実施や改革改善、計画策定等に活用してもらう。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 1部当りの情報提供件数(月平均) 【指標の性格:●上げる ○下げる ○維持する】 B. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】 C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位 件 単位 単位
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのよう貢献するか)	特産品が創出され、育成される	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	特産品の取扱高(盛岡市特産品振興協議会会員企業)(単位:百万円)	


3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 情報提供が活力ある産業の振興に役立つことは十分考えられるため。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: 国等の行政機関からの情報提供は自治体に対して行われることが多く、市が直接実施しない場合、適時適切な情報が得られない恐れがあるため。 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 情報提供先は基本的に盛岡市各部に限られるため。 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 情報提供という手段により関係各部の主体的な市政推進を支援する部署であるため。 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 一方的な情報提供だけでなく、関係各部からの具体的な要望を受けて情報収集できれば、成果の向上が図られる。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 先進的な事例が豊富な首都圏に関する情報収集に遅れが生じ、関係各部の効率的・効果的な運営に支障をきたすことが考えられる。また、中核市への移行により事務権限が増えている中、市が独自に情報を収集する手段を失うこととなれば、これまで以上に影響が出ると考えられる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 現状、人件費と施設賃借料等が事業費のほとんどを占めており、最低限度の予算で事業執行しているため。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 現状では最低限の人員の施設であり削減余地はないため。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 東京事務所が盛岡市各部へ情報提供しているものであり公平・公正である。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 情報提供を受けた部等の更なる情報収集要望を受けて東京事務所が情報収集にあたることで、より有益な情報が効率的に提供できる。また、平成20年4月の中核市移行により情報入手の機会が増加したことから、対象の省庁等を拡げ、より有益な情報を選別し提供していく。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 現状の人員では活動に限界があり、本庁からの要望に応えられない恐れがあることから、より効率的・効果的に活動を行う。また、東京事務所の活動について、全庁的なアピールを継続して行っていく。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <table border="0"> <tr> <td>① 必要性</td> <td>● 妥当</td> <td>○ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td>● 妥当</td> <td>○ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td>● 妥当</td> <td>○ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td>● 妥当</td> <td>○ 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 必要性	● 妥当	○ 見直し余地あり	② 有効性	● 妥当	○ 見直し余地あり	③ 効率性	● 妥当	○ 見直し余地あり	④ 公平性	● 妥当	○ 見直し余地あり	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>情報収集については、中核市に移行したことにより収集範囲が拡大している。特に省庁関係からの情報収集が容易となっていることから、関係部課への迅速な情報提供に努めた。企業誘致関係については、経済情勢の悪化と共に不調となっているが、平成21年度に発足した「在京盛岡広域産業人会」の拡充を図り、より密接な情報交流を行いつつ盛岡への進出を促していく。</p>
① 必要性	● 妥当	○ 見直し余地あり												
② 有効性	● 妥当	○ 見直し余地あり												
③ 効率性	● 妥当	○ 見直し余地あり												
④ 公平性	● 妥当	○ 見直し余地あり												
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="0"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="2"> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止							
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携												
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止													
														
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>中核市への移行により省庁関係から得られる情報が質・量ともに拡大しているほか、在京盛岡広域産業人会の設立など情報を得る機会も拡充してきており、関係部課からの要望を把握しながら効率的・効果的な情報収集に努める。</p>														